

(ニュースリリース)

関係各位

2022 年 1 月 12 日
特定非営利活動法人 日本障害者スキー連盟

パラスノーボードチーム次世代国内合宿事業における新型コロナウイルスの感染について

パラスノーボードチームは、長野県白馬乗鞍温泉スキー場で国内合宿事業(12月28日～1月3日)を開催しましたが、本事業に参加していた選手より1月6日に新型コロナウイルス陽性者が確認されました。陽性反応が確認された選手は、現在保健所の指導のもと隔離療養中です。また当該選手と共に合宿事業に参加していた選手からPCR検査の結果もう1名の陽性者が判明しました。2名の選手は目立った症状は無いものの、現在保健所の指定のホテルにて隔離療養中です。合宿に参加していた他5名の選手、スタッフにおいてはPCR検査の結果陰性であることが確認されておりますが、当連盟のコロナ感染症対策チームの指示に基づき、2週間の自主隔離を行なっております。

色々ご心配をおかけ致しますが、今後も新型コロナウイルス感染対策には万全の対策を取りながら、北京パラリンピックに向けたトレーニングを継続していきたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。